

2008年4月23日

各 位

積水メディカル株式会社

『酸化LDLエライザ「第一」』新発売のお知らせ

積水化学グループの積水メディカル株式会社（社長：福田 睦、本社：東京都中央区、以下積水メディカル）は、『酸化LDLエライザ「第一」』を平成20年4月28日（月）に発売しますのでお知らせします。

本品は、酸化LDLを測定する国内初の体外診断用医薬品になります。

LDLが変性した酸化LDLは、動脈硬化の形成・進展に関与しています。冠動脈疾患の既往がある糖尿病患者では、カテーテル治療後の再狭窄や冠動脈イベント（心筋梗塞や狭心症悪化）の発症・再発前から酸化LDLが高値を示し、高値群の再狭窄やイベント発症リスクは低値群に比べて有意に高くなっています。

特に糖尿病患者は神経障害のために、再狭窄や冠動脈イベントの自覚症状が少なく、無症候性心筋虚血に至り重症化するケースが多いため、本品によるリスク評価は有用であり、早期治療、治療経過観察にも貢献するものと期待されています。

『酸化LDLエライザ「第一」』は、界面活性剤で血清を前処理することと2種類の特異的なモノクローナル抗体を用いた酵素免疫測定法（ELISA）を用いたことにより、血清中のMDA-LDL（酸化LDL）濃度の測定を可能にしました。

また、保険適用希望書を厚生労働省へ提出しており、保険点数の適用が期待されています。

<ご参考>

(1)

品 名	包 装	希望納入価
酸化LDLエライザ「第一」	96テスト	96,000円

本価格には、消費税は含まれません。

(2) 酸化LDLとは：

LDLが酸化変性を受けると、LDLの構成成分である脂質とアポB蛋白が多種多様な変性および構造変化を起こした不均一な粒子が生じる。これらの総称が酸化LDLである。酸化LDLは、血管壁に脂質を蓄積させて動脈硬化病変を形成・進展する発症要因と考えられており、動脈硬化性疾患に関与する物質として注目されている。

(3) MDA-LDLとは：

LDLが酸化を受けると脂質の過酸化反応が連鎖的に進行し、反応性に富むアルデヒド類など多種多様な脂質過酸化産物が生成する。これらの中で生成量が多く構造が明確である代表的な産物としてマロンジアルデヒド(MDA)が知られており、MDAがLDLのアポB蛋白を修飾したものがMDA-LDLである。MDA-LDLは酸化LDLの主なモデルとして研究に用いられ、血管壁に脂質を蓄積させること、動脈硬化病変部に存在することなどが確認されている。

(4) 製品写真



以 上

<本件についてのお問い合わせ先>

積水メディカル 総務人事部 総務グループ TEL03-3272-0672

検査薬事業部 マーケティング部 TEL03-3272-0827

〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-13-5 KDX 日本橋 313 ビル